

# 政府・公団・権力・当局の意を体し、 「成田」<sup>機南支区</sup>・蘇我<sup>機南支区</sup>「廃止」攻撃の尖兵を担う 動力本部

## 日刊 動力千葉

84.8.10  
No. 1713

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二・二二七二〇七

### 「60・3ダイ改」基地統廃合攻撃を 粉碎しよう

国鉄当局は、東北・上越新幹線開業を契機に「60年代の旅客営業基盤づくり」と位置づけた「60・3ダイ改」の計画概要をすでに5月提案してきているが「合理化施策」のなかで、「効率化」のみを追求した「基地統廃合」を中心とした攻撃がかけられようとしている。

千葉管内においても「60・3」では「検修関係の台検廃止」や「動乗勤の改悪」による具体的適用攻撃の一方で、基地の統廃合攻撃がおこなわれようとしている。このような情勢のなかで8・9月は正念場をむかえており、われわれは全力をあげて基地統廃合攻撃を阻止しなければならぬ。全組合員の一切の力を結集して、当局の目茶苦茶な攻撃を粉碎するために立ちあがろうではありませんか。

#### 「申12号」を申し入れ団交を強化

「60・3ダイ改」では、全国的にも際限なき基地統廃合攻撃が吹き荒れており、千葉局においても例外なく運転職場を直撃している。

現在、統廃合の対象とされているのは蘇我支区を廃止して新小岩機関区と統合、成田運転区を廃止して佐倉機関区と統合、さらに勝浦運転区の廃止、新小岩貨車区と越中島との統合などであるが「60・3ダイ改」にむけた仕業の作成のリミットをひかえていよいよ強行する動向にある。

8・9月はまさに動労千葉にとっても決定的に重要な時機をむかえている。

われわれは、基地統廃合を中心とするさまざまな合理化攻撃のなかで「申12号」を当局に申し入れ、団体交渉を強化し闘い抜いている。

#### 「働こう運動」による労使一体の攻撃

「60・3ダイ改」を目前にひかえて動労「本部」革マルは、当局と結託して他管内乗り入れを積極的に策動しており、相互乗り入れしている仕業の移管を要求している。動労「本部」革マルは、常盤線、高崎線、総武線、我孫子線などに目をつけ「骨身を削って働く」「働こう運動」路線のもと、当局と合通じ、完全に一体となって悪らつな策謀をこらしている。

#### 「成田運転区廃止」を要求する 動労「本部」革マル

とりわけその中心的な狙いは我孫子線を担当する成田運転区にかけられており、きわめて政治的な意図のもとに「我孫子線を東京がやれば成田運

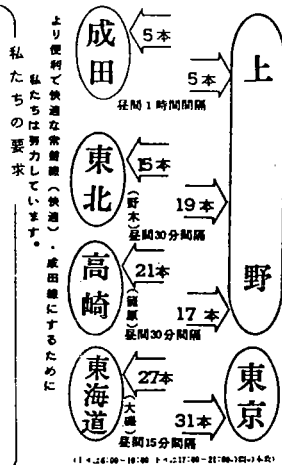
転区は必要はない」「佐倉が貨物線と本線を中心だから佐倉に統合すべき」など、と主張している。しかし、成田運転区がなくなる要素はまったくないのである。動労「本部」革マルの目的は、成田運転区をなくして将来空港関連でおこると予想している業務を東京でやると同時に、動労千葉の破壊を狙ったきわめて卑劣な政治的意図をもった攻撃なのである。

このように8・9月はきわめて重要な段階へしかかっている。国鉄当局・動労「本部」革マル一体となった「60・3」ダイ改悪を何んとしても阻止しなければならない。全力で攻撃をはね返そうではないか。

他を踏みつけ、  
排除してでも…  
自分たちさえ生き延びたい…  
「骨身を削って働く」路線で、千葉の業務をより上げ、成田運転区廃止を狙う本部革マル

#### 成田―上野間に通勤・通学電車をふやそう

常盤線（快速）・成田線のラッシュ時間帯は通勤・通学電車のものです。成田―上野間とほぼ同じ距離にある他の線区と比べてみてかなりの違いがあります。



より便利で快適な常盤線（快速）・成田線にするために私たちが要求

- ・期・ラッシュ時間帯の電車増発を
- ・終・始発列車の見直し・改善を
- ・成田線の早期復線化を
- ・サービス向上のための職員配置と駅の改善を
- ・すべての車両の冷房化を
- ・成田線の昼間の運転間隔を三〇分おきに

#### もっと便利で快適な常盤・成田線に

〈連絡先〉

国鉄動力車労働組合 松戸電車区支部  
〒127 千葉県松戸市松戸一八八 松戸電車区内  
電話 〇四七三・六八八・一五五

（重要）「要項」をお読み下さい